

水道用薬品購入共通仕様書

令和7年4月

(令和7年度上半期)

新潟市水道局

1. 総則

新潟市水道局（以下「局」という。）の浄水場において使用する粉末活性炭（その1）（以下「薬品」という。）の購入に関することについて、本仕様書において定める。

2. 契約

契約に関する事項は、新潟市水道局契約規程によるものとする。

3. 契約方式

- (1) 薬品 1kg あたりの単価契約とする。
- (2) 入札書及び見積書を作成する場合は、備考欄に「1kg単価契約」と必ず明記すること。

4. 履行期間

令和7年4月28日から令和7年9月30日までとする。

5. 薬品の納期

局の発注する日から原則5日以内又は局の指定する日とする。

粉末活性炭については原則7日以内又は局担当者と協議のもと決定する。

6. 薬品の規格

すべての薬品は「水道施設の技術的基準を定める省令」（平成12年2月23日付厚生省令第15号〔最終改正令和6年3月29日付厚生労働省令第65号〕）の別表第一（以下、「別表第一」という。）の基準に適合すること。

薬品ごとの規格は【表. 1】「薬品の品質について」による。

7. 薬品の品質検査

- (1) 契約後速やかに、別表第一に定めるすべての項目について、1年以内に実施した当該薬品の検査結果（自社検査による場合は検査結果原本、外部機関による検査結果の場合はその写し）を提出すること。なお、日本水道協会認証薬品については認証登録証の写しをもってこれに代えることができる。
- (2) 搬入する薬品毎に【表. 2】「出荷時検査項目」に定めるすべての項目を検査し、その結果を搬入時に提出すること。
- (3) 履行期間内に納品予定又は納品された薬品について、局の指定する時期に薬品毎に定めた【表. 3】「注目すべき項目」に示す項目の検査結果の提出を求める場合がある。なお、日本水道協会認証薬品については認証登録証の写しをもってこれに代えることができる。

8. 納入場所

【表. 4】「施設について」による。

9. 受け入れ口の規格

【表. 4】「施設について」による。

10. 搬入方法

- (1) 薬品の受け入れ時間は、通常、土・日曜祝日を除く平日の午前9時から午後4時までとする。ただし、緊急時は、土・日曜祝日及び時間を問わず搬入を依頼する場合がある。
- (2) 必ず局職員又は局が指定する者の立会いのもと、指示に従い搬入すること。指示に従わず発生した事故に伴う損害は、受注者が負担する。
- (3) ほか、別紙特記仕様書による。

11. 局による品質確認

納入された薬品について、局が品質検査を行うことがある。本仕様書の品質を満たしていないと局が判断した場合、局と受注者が立ち合いのもとサンプルを抽出し再度検査を行うことがある。なお、これに係る費用については受注者負担とし、検査機関については局と受注者と協議して決定する。

1.2. 疑義

本仕様書と水道法及びその他の関係法令（条例、規程等を含む。）との間に差異が生じた場合は、法令等を優先する。

1.3. その他

- (1) 契約締結後、速やかに納入先の浄水場担当者と打ち合わせを行うこと。
- (2) 納品された薬品の異常（異臭・変色）及び注入後の浄水処理不良などの異常がある旨、局より報告があった場合は、速やかに製品調査及び局への調査結果の報告を含む後処理を行うこと。なお、これに係る費用は局と受注者と協議して決定する。
- (3) 請求書の「品名、件名」の欄には、特記仕様書にある品名、納入場所、納入月を必ず明記すること。

【表. 1】薬品の品質について

薬品名	規格
粉末活性炭 (その1)	1. JWVA-K-113 に適合すること。 2. 原料は木質系とし、水蒸気賦活法により製造されたものであり、ふるい残分は 45 μ m メッシュ 3% 以下であること。 3. ヨウ素吸着性能は 1,000mg/g 以上であること。 4. 含水率 50% であること。

【表. 2】出荷時検査項目

薬品名	項目
粉末活性炭 (その1)	フェノール価、ABS 価、メチレンブルー脱色力、ヨウ素吸着性能、pH 値（1%懸濁液の浸出液）、塩化物イオン、電気伝導率（1%懸濁液の浸出液）、乾燥減量、ふるい残分（ふるい目開き 45 μ m）（9 項目）

【表. 3】注目すべき項目

薬品名	項目
粉末活性炭 (その1)	カドミウム及びその化合物、水銀及びその化合物、セレン及びその化合物、鉛及びその化合物、ヒ素及びその化合物、六価クロム化合物、亜鉛及びその化合物、銅及びその化合物、マンガン及びその化合物、ニッケル及びその化合物、アンチモン及びその化合物（11 項目）

【表. 4】施設について

No.	施設名称	場 所 電話番号	(公道から構内含む)乗り入れ可能運送車両最大積載量	粉末活性炭
				搬入形態：受け入れ口 形状：受け入れ口 管径：搬入量/回：
1	青山浄水場	新潟市西区青山水道1番1号 025-231-3765	12,000 kg	(その1) 340 kg コンテナバッグ — — 約 3,400 kg

粉末活性炭（その1）特記仕様書

1. 品名 粉末活性炭（その1）

2. 納入場所及び予定使用量

(1) 青山浄水場 56,000 kg

合計 56,000 kg

3. 搬入上の注意事項

- ・コンテナバッグは、 $\phi 1.1 \times H1.06$ (340kg/袋) で約 1.0 m³とする。
- ・コンテナバッグは、受注者で準備し、空袋は回収すること。

4. 特記事項

(1) 青山浄水場

- ・貯蔵倉庫内に搬入車両の乗り入れができないため、クレーン付きトラック及び床上クレーンで所定の位置に搬入すること。
- ・搬入に伴う操作については、法令に伴う操作資格を有する者が行うこと。

5. その他

- ・ほか、水道用薬品購入共通仕様書のとおり。